



栗山交通 News

令和6年度 ナンバー24

令和6年10月1日
栗山警察署
交通課

シートベルトは正しく着用!～

シートベルトは、万が一交通事故に遭った時、命を守ってくれる大切なものです。

しかし、場合によっては事故の衝撃で身体がシートベルトで圧迫され、内臓を損傷してしまう場合もあります。

シートベルトは肩から腰に向けて通し、腰ベルトは腹にかげずに骨盤を巻くようにして正しい位置で着用しましょう。

チャイルドシートやジュニアシートを使用する場合は、子どもの体型に合わせてベルトの位置を調整しましょう。

「ベルト型幼児用補助装置」をご存じですか？

これは座席ベルトに取り付けることにより座席ベルトの高さを調節するベルト型の製品です。

子どもがシートベルトを使用する際、ベルトの位置を調節することができます。

「Eマーク(現行基準を満たした製品)」が表示されている商品を使用するようにしましょう。

シートベルトと身体の接触部分(肩・腰などで内臓に負担がかからない場所)を調節して、より安全にシートベルトを使用しましょう。



Eマーク

